

平成30年度
学生募集要項
〔社会人入試〕



弘 前 大 学

HIROSAKI UNIVERSITY

目 次

①	入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	1
②	実施学部等及び募集人員	7
③	出願の要件	8
④	出願期間	8
⑤	出願手続	8
⑥	選抜方法	8
⑦	合格者の発表	9
⑧	採点・評価基準，合否判定基準	10
⑨	出願書類等	11
⑩	出願書類等の提出先	12
⑪	出願上の注意	12
⑫	入学手続	13
⑬	入学料及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ	14
⑭	学生寮への入寮を希望される方へのお知らせ	15
⑮	合格しなかった場合の取扱い	15
⑯	入学試験個人成績の開示	16
⑰	個人情報の取扱いについて	16

●社会人入試日程表

事 項	日 時
出 願 期 間	平成29年10月23日（月）から 平成29年10月27日（金）まで〔午後5時必着〕
試 験 実 施 日	平成29年11月18日（土）
	平成29年11月19日（日）
	医 学 部 保 健 学 科 理 工 学 部 農 学 生 命 科 学 部
合 格 者 発 表	平成29年11月29日（水） 午後2時（予定）
入 学 手 続 日	平成30年2月14日（水） 午前9時～午後4時

東日本大震災，平成28年熊本地震， 平成28年台風10号により被災した 弘前大学入学志願者の入学検定料の免除について

平成29年7月
弘前大学

東日本大震災，平成28年熊本地震，平成28年台風10号により，被害に遭われた方々には，心よりお見舞い申し上げます。

弘前大学では，被災者の経済的負担を軽減し，受験生の進学機会の確保を図るために，今年度を実施する入学者選抜試験について，次のとおり入学検定料免除の特別措置を講じます。

入学検定料の免除を希望される方は，申請前に必ず学務部入試課までご連絡ください。

1. 免除対象となる入学者選抜試験

平成29年度に実施する学部入試（編入学及び私費外国人留学生入試を除く）

平成29年度に実施する大学院入試（私費外国人留学生入試を除く）

2. 対象者

免除対象となる入学者選抜試験の志願者で，平成23年3月11日に発生した東日本大震災，平成28年熊本地震又は平成28年台風10号により被災し，次のいずれかに該当することの証明が得られる方

【東日本大震災により被災した方】

(1) 学資負担者が，次の災害救助法適用地域において被災し，家屋等の全壊，大規模半壊，半壊，流失の被害を受けた方

岩手県，宮城県，福島県の全市町村

青森県，茨城県，栃木県，千葉県の災害救助法適用市町村

(2) 学資負担者が震災により死亡又は行方不明になった方

(3) 居住地が福島第一原子力発電所の事故により，帰還困難区域，居住制限区域又は避難指示解除準備区域に指定された方

【平成28年熊本地震により被災した方】

(1) 学資負担者が，次の災害救助法適用市町村において被災し，家屋等の全壊，大規模半壊，半壊の被害を受けた方

熊本県の全市町村

(2) 学資負担者が熊本地震により死亡した方

【平成28年台風10号により被災した方】

(1) 学資負担者が，次の災害救助法適用市町村において被災し，家屋等の全壊，大規模半壊，半壊の被害を受けた方

北海道：帯広市，空知郡南富良野町，河東郡音更町，河東郡士幌町，河東郡上士幌町，河東郡鹿追町，上川郡新得町，上川郡清水町，河西郡芽室町，河西郡中札内村，河西郡更別村，広尾郡大樹町，広尾郡広尾町，中川郡幕別町，中川郡池田町，中川郡豊頃町，中川郡本別町，足寄郡足寄町，足寄郡陸別町，十勝郡浦幌町

岩手県：盛岡市，宮古市，久慈市，遠野市，釜石市，上閉伊郡大槌町，下閉伊郡岩泉町，下閉伊郡田野畑村，下閉伊郡普代村，九戸郡軽米町，九戸郡野田村，二戸郡一戸町

(2) 学資負担者が台風10号により死亡又は行方不明になった方

3. 申請の方法

事前に学務部入試課に電話等でお問い合わせください。免除対象と判断された方は、所定の申請書類を出願書類とともに提出してください。

なお、この申請を行う場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

諸事情により出願時まで証明書類が準備できない場合は、一旦入学検定料を払い込んで通常の出願を行い、後日証明書類が準備できた時点で申請書類を提出してください。許可となった場合は、払い込まれた入学検定料を返還いたします。

4. 申請書類

(1) 「入学検定料免除申請書」

(右URLからダウンロード (<http://www.hirosaki-u.ac.jp/~nyu/>))

(2) 証明書類

【東日本大震災により被災した方】

- ① 「り災証明書」(コピー可) (上記2の(1)に該当する方)
- ② 「死亡又は行方不明を証明する書類」(コピー可) (上記2の(2)に該当する方)
- ③ 「被災証明書」(コピー可) (上記2の(3)に該当する方)

【平成28年熊本地震により被災した方】

- ① 「り災証明書」(コピー可) (上記2の(1)に該当する方)
- ② 「死亡を証明する書類」(コピー可) (上記2の(2)に該当する方)

【平成28年台風10号により被災した方】

- ① 「り災証明書」(コピー可) (上記2の(1)に該当する方)
- ② 「死亡又は行方不明を証明する書類」(コピー可) (上記2の(2)に該当する方)

5. 許可又は不許可の通知について

(1) 許可者には、受験票を送付することで決定通知書に代えさせていただきます。(一旦、通常の出願を行った後の申請の場合は、入学検定料の「払戻請求書」を送付することで決定通知書に代えさせていただきます。)

(2) 不許可者には、別途通知いたします。

この場合は、直ちに入学検定料を払い込んでください。(受験票の送付は、払い込みが確認された後となります。)

6. その他

(1) 既に払い込まれた入学検定料の返還について、学務部入試課への連絡・申請が著しく遅れた場合は、申請に応じられなくなることがあります。(平成29年度中に入学検定料免除の許可が出せることが必要)

(2) 入学検定料の免除を許可された方が、免除を受けるために虚偽の申請をした場合は、許可の日にさかのぼってこれを取り消します。その場合は、直ちに入学検定料を払い込んでください。

(3) 入学料及び授業料の減免等については、本学の「入学料及び授業料の免除・徴収猶予制度」がありますので、別途申請が必要になります。

(4) 本件について、不明な点がありましたら、下記にお問い合わせください。

(本件に関する書類提出先・問合せ先)

〒036-8560 弘前市文京町1番地

弘前大学学務部入試課

【学部入試担当】 TEL: 0172 (39) 3122

【大学院入試担当】 TEL: 0172 (39) 3973

FAX: 0172 (39) 3125

① 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

－世界に発信し、地域と共に創造する弘前大学－

弘前大学は、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）と「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めています。

- － 入学後に修める教養教育と専門教育の基礎となる学力
- － 自立した個人として、又は多様な人々と協働して、国際社会や地域社会に参画していかうとする行動力
- － 生涯にわたって知的好奇心を持ち続け、知的・人格的に成長していかうとする意欲

上記の学力・行動力・意欲を有する学生を選抜するために、多面的・総合的に評価する大学入試を実施します。

各学部のアドミッション・ポリシー

【医学部保健学科】

1) 医学部保健学科が求める学生像

医学部保健学科では、保健医療の高度な知識及び技術を習得し、豊かな人間性と問題解決能力を備え、創造性、独創性と国際的視野を有し、社会で活躍できる人材の育成を目的としています。

そのような人材の育成を目指すにあたって、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）と「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）を十分に理解し、保健医療専門職が掲げる目的を意識し、社会貢献に意欲がある人、保健医療専門職のための教育を受ける十分な学力と強い意欲・行動力のある人、他人を思いやるやさしさと社会性のある人を求めます。

医学部保健学科には、看護学専攻、放射線技術科学専攻、検査技術科学専攻、理学療法学専攻、作業療法学専攻の5専攻があります。専攻ごとに、次にあげるような学生を求めます。

【看護学専攻】

- ・実践の科学である看護学を修めるために必要な基礎学力を有する人
- ・思考力・判断力・表現力を発揮し、協働して社会に参画する行動力を有する人
- ・自ら健康維持に努め、知識・技能を修め、知的・人格的に成長しようとする意欲のある人

【放射線技術科学専攻】

- ・入学後に修める教養教育と診療放射線技師養成のための専門教育の基礎となる学力を有する人
- ・チーム医療の一員として他の医療技術者と協調して参画する行動力のある人
- ・生涯にわたり向上心・探究心を持ち続け、知的・人格的に成長しようとする意欲のある人

【検査技術科学専攻】

- 臨床検査技師の知識と技術を修得できる十分な基礎学力を備えた人
- チーム医療の一員として活躍できる協調性を有し、保健医療の発展のために積極的に行動できる人
- 保健医療が進歩発展する中で直面する課題の解決に意欲のある人

【理学療法学専攻】

- 人の健康と体の動きに関心を持ち、理学療法学を科学的に探求できる基礎学力を備えている人
- 尊敬、思いやり、協調を基調とする態度が身についており、障害者等が抱える様々な問題の解決に努力を惜しまずに取り組むことができる人
- 理学療法士を目指す意志が強く、障害者等のリハビリテーションに貢献したいという意欲が旺盛な人

【作業療法学専攻】

- 作業療法士の知識技術等を修得するのに十分な基礎学力を有する人
- チーム医療の一員として活躍できる協調性を有し、リハビリテーション医療の発展のために積極的に行動できる人
- リハビリテーション医療が進歩発展するなかで直面する課題の解決に意欲ある人

2) 入学者選抜の基本方針

いずれの専攻で学ぶ場合も、高等学校における多くの学習内容が基礎的な知識として必要となります。それぞれの保健医療専門職を目指すためには、国語、外国語（英語ほか）の学習によるコミュニケーション能力、数学、理科（物理、化学、生物ほか）の学習による生命現象を理解する能力、社会（世界史、日本史、倫理、政治、経済ほか）の学習による社会状況を見通す能力の基礎知識を身につけておく必要があります。

(1) 前期日程

大学入試センター試験、個別学力検査及び調査書の結果を総合して選抜します。

主として大学入試センター試験の成績では基礎学力を、個別学力検査では、考察力、推理力、論理的思考力、記述力を基準に評価します。

(2) AO入試Ⅱ

大学入試センター試験、面接、小論文及び出願書類（調査書、自己PR書）の結果を総合して選抜します。

主として大学入試センター試験の成績では基礎学力を、小論文では論理的思考能力・表現力等を、面接及び出願書類（調査書、自己PR書）では保健医療専門職者としての資質、適性、意欲等を評価します。

(3) 第3年次編入学

保健医療専門職者としての向上力、意欲等を評価するために、学力検査、小論文、面接及び提出書類の結果を総合して選抜します。

（理学療法学専攻以外では、提出書類は面接の基礎資料です。）

理 工 学 部

1) 理工学部が求める学生像

理工学部では、変化する現代社会に対応できる幅広い視野と科学・技術の発展に貢献できる力を養う教育カリキュラムを提供することによって、自然のしくみを探究する力、先端技術社会を支える科学を発展させ技術を創造する力、変化する現代社会が直面する課題を発見・分析・解決する力を養い、地域や国際社会に貢献する人材の育成を目的としています。

そのような人材の育成を目指すにあたって、「卒業認定・学位授与の方針」(ディプロマ・ポリシー)と「教育課程編成・実施の方針」(カリキュラム・ポリシー)を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めます。

【数物科学科】

(数数学型)

- 数理科学に関する諸学問を学ぶための学力を有し、数理科学への強い興味を持ち探究心が旺盛で、問題や課題を見いだし、豊かな数学的知識と自在な数理的応用力をもって世に出ることに意欲的である人
- 専門を生かし、新たな課題を解決するために学び続ける意欲と行動力のある人

(物理型)

- 物理学に関する諸学問を学ぶための学力を有し、電子や陽子等の極微粒子のミクロな世界から広大な宇宙の世界までを統一的に支配している自然の基本原理の探求に興味を持ち、問題や課題を見いだし、先端物理学の社会への還元を目指した工学への応用に意欲的である人
- 専門を生かし、新たな課題を解決するために学び続ける意欲と行動力のある人

【物質創成化学科】

- 物質創成化学に関する諸学問を学ぶための学力を有し、自ら課題を見いだし、物質の構造や反応のしくみを物質の機能と結びつけて探求することに意欲的である人
- 暮らしを豊かにする機能性物質の開発、環境調和を指向した機能性材料、リサイクル技術、省エネルギー・省資源技術に関する諸課題を解決していく研究開発に意欲的である人
- 専門を生かし、新たな課題を解決するために学び続ける意欲と行動力のある人

【地球環境防災学科】

- 地球環境防災学に関する諸学問を学ぶ学力を有し、宇宙空間、大気・水圏、地質・岩石、地震・火山等を対象とした地球科学の基礎知識を身につけた上で、課題を見いだし、観測・実験・モデル化など発展的な取り組みに意欲的である人
- 地球に関する科学や工学を通して、地球環境問題の解決や自然災害の防止に資する新たな課題の解決に意欲的である人
- 専門を生かし、さまざまな社会でその一員として学び続ける意欲と行動力のある人

【電子情報工学科】

- 電子情報工学に関する諸学問を学ぶための学力を有し、電子回路やそれらを形作る電子材料、コンピュータの基礎原理やソフトウェアの基本、コンピュータネットワークの動作原理・通信手段やセキュリティ、組み込みシステム設計などの学習に意欲的である人

- 電子情報工学の最新技術を身に付けること、および様々な分野においてその成果を活用することに意欲的である人
- 専門を生かし、新たな課題を見いだすとともに、課題を解決するために学び続ける意欲と行動力のある人

【機械科学科】

- 機械科学に関する諸学問を学ぶ学力を有し、医用・福祉、環境・エネルギー、航空宇宙、輸送機械、ロボット、ナノテクノロジー等の科学技術分野で要求される「未来型機械システム」の設計・開発に意欲的である人
- 専門を生かし、新たな課題を見いだすとともに、課題を解決するために学び続ける意欲と行動力のある人

【自然エネルギー学科】

- 自然エネルギーに関する諸学問を学ぶ学力を有し、自然や人間社会に深い興味を持ちそれらの知識を身につけることに意欲的である人
- 地域に存在する自然エネルギー源を利用することや、その活用に意欲的である人
- 専門を生かし、新たな課題を見いだすとともに、課題を解決するために学び続ける意欲と行動力のある人

2) 入学者選抜の基本方針

(1) 前期日程

高等学校修了レベルの学習の達成度を評価するという観点から、大学入試センター試験の結果、個別学力検査の結果および調査書の内容を総合して選抜します。

(2) 後期日程

高等学校修了レベルの学習の達成度を評価するという観点から、大学入試センター試験の結果、個別学力検査の結果および調査書の内容を総合して選抜します。

(3) AO入試Ⅰ

理工学部のアドミッション・ポリシーを正しく理解したうえで、本学部の教育カリキュラムに基づく学習を主体的に進めていくための資質・能力、適性、意欲・関心等を評価するという観点から、自己推薦書、志望理由書、調査書、講義あるいは実験及びその内容に関するレポート、基礎学力に関する試問を含む個人面接の採点結果を総合して選抜します。

(4) 3年次編入学

①推薦選抜

理工学部のアドミッション・ポリシーを正しく理解したうえで、本学部の教育カリキュラムに基づく学習を主体的に進めていくための資質・能力、適性、意欲・関心等を評価するという観点から、面接、志望理由書、推薦書および調査書又は成績証明書の結果を総合して選抜します。

②一般選抜

理工学部のアドミッション・ポリシーを正しく理解したうえで、本学部の教育カリキュラムに基づく学習を主体的に進めていくための資質・能力、適性、意欲・関心等を評価するという観点から、面接、志望理由書および調査書又は成績証明書の結果を総合して選抜します。

・入学前に身につけておいてほしいこと

理工学部には、6つの学科があります。いずれの学科で学ぶ場合も、問題や課題を見いだす力、解決する力、学び続ける力を身につけるために高等学校における学習内容は重要です。理工学分野の学問を学ぶための基礎的な力として、数学の勉強によって培われる論理的思考力、理科（物理、化学、地学等）の勉強によって培われる自然科学に関する基礎知識、国語や外国語の勉強によって培われる表現やコミュニケーションの能力を身につけておく必要があります。数学と自然科学の基礎知識は、理工学分野を学習するための共通の礎となるものです。基礎となることがらをしっかりと身につけておいてください。

農学生命科学部

1) 農学生命科学部が求める学生像

農学生命科学部では、農学と生命科学分野の基礎的・専門的な知識を身につけ、課題探求・問題解決能力を備えた専門技術者・研究者として活躍でき、創造性と主体性をもって地域はもとより国際的にも活躍できる人材を育成することを目的としています。この目的のため、「卒業認定・学位授与の方針」（ディプロマ・ポリシー）と「教育課程編成・実施の方針」（カリキュラム・ポリシー）を十分に理解し、以下に掲げる学力・行動力・意欲を有する学生を求めます。

- 入学後に修める教養教育や、農学および生命科学の各分野の専門教育に必要な基礎学力
- 農学および生命科学を通して国際社会や地域社会に参画しようとする行動力
- 農学と生命科学に興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲

また、農学生命科学部の各学科では、それぞれ以下のような特徴のある学生を求めます。

【生物学科】

- 教養教育を基盤とし、生命科学の各分野の専門教育を理解していくために必要な基礎学力を持つ人
- 基礎から応用までの生命科学を通して国際社会や地域社会に参画しようとする行動力を持つ人
- 生物学に強い興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲のある人
 - 動植物の生命現象の解析を通じて、生物の基礎的現象のしくみの解明に意欲のある人
 - 生物の生態や分類に興味を持ち、生物が持つ多様性、適応戦略、進化のメカニズムの解明に意欲のある人

【分子生命科学科】

- 入学後に修める教養教育や生命科学の専門教育に必要な基礎学力（特に英語・化学・生物）を持つ人
- 生命科学を通して国際社会、地域社会および学問の発展に寄与しようとする行動力を持つ人
- 生命現象の不思議や未知の生物機能について、細胞レベル・遺伝子レベル・分子レベル・原子レベルで解明したり、生物のもつ潜在能力を掘り起こして次世代のバイオテクノロジーを創り出していく意欲のある人

【食料資源学科】

- 入学後に修める教養教育や、食料資源学の各分野の専門教育に必要な基礎学力を持つ人
- 食料資源学の各分野の学修成果を基に国際社会や地域社会に参画しようとする行動力を持つ人
- 食料資源学の各分野に興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲のある人

【国際園芸農学科】

- 入学後に修める教養教育や、農業生産領域や食と農業の経済領域の各分野の専門教育に必要な基礎学力を持つ人
- 農業生産領域や食と農業の経済領域を学ぶことを通して国際社会や地域社会に参画しようとする行動力を持つ人
- 農業生産領域や食と農業の経済領域に興味を持ち、これらの基礎的・専門的な知識を継続的に学びたいとする意欲のある人

【地域環境工学科】

- 入学後に修める教養教育や、地域環境工学の各分野の専門教育に必要な高校の教科全般、特に数学、理科系の基礎学力を持つ人
- 自立した技術者として、多様な人々と協働し、社会的責任を自覚し、継続的に学修し、国内外の地域社会に参画していこうとする行動力を持つ人
- 水・土・農業土木関連施設や農村・山間地に関わる総合的な知識を習得した技術者として、国内外の地域社会の問題解決や発展に貢献しようとする意欲のある人

2) 入学者選抜の基本方針

(1) 前期日程・後期日程

大学入試センター試験、個別学力検査及び調査書の結果を総合して選抜します。大学入試センター試験による基礎学力の評価とともに、個別学力検査を課すことによって、総合的学力の優れた人の選抜を目指しています。

(2) A O入試 I

小論文、面接、自己PR書及び調査書の結果を総合して選抜します。小論文の内容の評価と面接における質疑応答では、農学生命科学部および各学科の「求める学生像」に適している人の選抜を目指しています。

(3) 3年次編入学

小論文、面接、出願書類の結果を総合して選抜します。小論文の内容の評価と面接における質疑応答では、各学科の教育研究内容に関連する専門的基礎素養を持った人の選抜を目指しています。

2 実施学部等及び募集人員

実 施 学 部 等		募 集 人 員	
医 学 部	保 健 学 科	看 護 学 専 攻	若 干 名
		理 学 療 法 学 専 攻	若 干 名
理 工 学 部	数 物 科 学 科	若 干 名	
	物 質 創 成 化 学 科	若 干 名	
	地 球 環 境 防 災 学 科	若 干 名	
	電 子 情 報 工 学 科	若 干 名	
	機 械 科 学 科	若 干 名	
	自 然 エ ネ ル ギ ー 学 科	若 干 名	
農 学 生 命 科 学 部	生 物 学 科	若 干 名	
	分 子 生 命 科 学 科	若 干 名	
	食 料 資 源 学 科	若 干 名	
	国 際 園 芸 農 学 科 ※	若 干 名	
	地 域 環 境 工 学 科	若 干 名	

※ 国際園芸農学科においては、2年次に1週間程度の「海外研修入門（必修）」を行います。実習経費のうち、往復旅費、宿泊料等については本学の規定の範囲内で大学負担しますが、諸経費等は個人負担となります。詳細については、入学後のオリエンテーションにおいて説明します。

なお、その他の学科においては選択科目となりますが、成績や学習意欲等に基づく面接により各学科5人を上限として、同様の経費負担で履修することができます。

3 出願の要件

次の各号のいずれかに該当する者で、かつ、以下に掲げる学部・学科等ごとの出願要件を満たす者

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定（ただし、同条第6号の規定を除く）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者

注) 学校教育法施行規則第150条第7号

「大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で18歳に達した者」に該当する方は、入学資格審査が必要となるので、平成29年9月22日（金）までに入試課に申し出て下さい。

学 部 ・ 学 科 等	学 部 ・ 学 科 等 ご と の 出 願 要 件
医学部保健学科看護学専攻	平成30年3月31日までに満21歳に達し、社会人の経験を3年以上有する者又はその見込みの者
医学部保健学科理学療法学専攻	平成30年3月31日までに満22歳に達し、出願時において社会人の経験を満1年以上有する者
理 工 学 部	平成30年3月31日までに満23歳に達し、社会人の経験を5年以上有する者又はその見込みの者
農 学 生 命 科 学 部	

注) 社会人の経験には、アルバイト、家事従事等を含みます。ただし、全日制の学校（定時制及び通信制以外の学校）の在学期間は、社会人の経験には含みません。

4 出願期間

平成29年10月23日（月）～10月27日（金）午後5時必着（持参の場合は、9：00～17：00）
なお、郵送、持参とも、出願期間最終日の午後5時以降に到着したものは受理しません。

5 出願手続

出願書類等（11ページを参照）を一括して本学所定の封筒に入れ、郵送（書留速達）又は持参してください。

6 選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、出願書類（調査書、志望理由書等）、小論文及び面接の結果を総合して判定します。

- (1) 試験実施日時及び試験場

○医学部（保健学科看護学専攻、理学療法学専攻）

試験実施日	科 目 等	時 間	試 験 場
11月18日（土）	小 論 文	10：00 ～ 12：00	医学部保健学科
	面 接	13：30 ～	

○理工学部

試験実施日	科目等	時間	試験場
11月19日（日）	小論文	10：00～11：30	理工学部
	面接	13：00～	

○農学生命科学部

試験実施日	科目等	時間	試験場
11月19日（日）	小論文	10：00～11：30	総合教育棟
	面接	13：00～	

(2) 小論文の出題形式

小論文は、一つのテーマについて論述させる。医学部保健学科理学療法学専攻では、二つのテーマについて論述させる。

(3) 面接の方法

面接は、個人面接方式（複数の教員で、受験者1人ずつの面接）で行い、1人当たり15分程度とします。

理工学部の面接では、基礎学力に関する口頭試問を含みます。

医学部保健学科看護学専攻の面接では、提出された自己推薦書をふまえて5分程度の口頭発表を行った後、口頭発表の内容について複数の教員との間で質疑応答を行ってまいります。

7 合格者の発表

(1) 合格者の受験番号は、平成29年11月29日（水）午後2時（予定）に本学大学会館前掲示場に発表するとともに、合格者本人に通知します。

また、次のアドレス（URL）<http://daigaku.jc.jp/hirosaki-u/>（携帯電話及びパソコン）からも確認することができます。（通信料は各自の負担となります。）

なお、電話等による合否の問合せには一切応じません。

(2) 合格者には、合格発表後速やかに「あて名票1」に記載されたあて先に合格通知書及び入学手続書類を送付します。

(3) 合格しなかった場合の取扱いについては、15ページを参照してください。

8 採点・評価基準，合否判定基準

<p>医 学 部</p> <p>保 健 学 科</p>	<p>【看護学専攻】</p> <p>1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。</p> <p>2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化して評価する。 小論文 100点，面接 100点 合計 200点</p> <p>(小論文) 課題についての自分の考えを的確に述べていること，文章表現が豊かで，かつ，独創的であること，論旨が明確であること等を総合的に複数の教員で採点し点数化する。</p> <p>(面接) 本専攻への関心，意欲，適性等を客観的に評価し，複数の教員により点数化する。</p> <p>【理学療法学専攻】</p> <p>1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。</p> <p>2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化して評価する。 小論文 200点，面接 100点 合計 300点</p> <p>(小論文) 課題は二つである。そのうち一つは，英語で課題が与えられる。二つの課題について，自分の考えを的確に述べているか（どちらの課題についても日本語で），文章表現が豊かで，かつ独創的であるか，論旨が明確であるか等を総合的に複数の教員で採点し，点数化する。</p> <p>(面接) 本専攻への関心，意欲，適性等を客観的に評価し，複数の教員により点数化する。</p>
<p>理 工 学 部</p>	<p>1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。</p> <p>2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化して評価する。 小論文 100点，面接 100点 合計 200点</p> <p>(小論文) 課題についての自分の考えを論理的に述べているかを評価する。</p> <p>(面接) 志望学部・学科への興味・関心・意欲を複数の教員で評価する。</p>
<p>農 学 生 命 科 学 部</p>	<p>1. 小論文と面接及び出願書類を総合的に評価する。</p> <p>2. 小論文及び面接については，次のとおり点数化し合計点の6割（120点）以上を合格の目安とする。 小論文 100点，面接 100点 合計 200点</p> <p>(小論文) 課題について題意を適切に理解し，自分の考えや意見を的確に論述しているか等について複数の教員で総合的に採点評価する。</p> <p>(面接) 志望学部・学科への興味・関心・意欲・適性を客観的に評価し，複数の教員が採点した結果を基に，総合的に判定する。</p>

9 出願書類等

提出書類等		摘要
1	志願票	添付用紙使用
2	写真票 受験票	添付用紙使用 写真は、出願前3ヶ月以内に撮影した無帽上半身のもの（タテ4cm×ヨコ3cm）を貼り付けてください。
	「振替払込受付証明書（大学提出用）」貼付台紙	検定料17,000円を、別添の「払込取扱票」を用いて、最寄りの郵便局・ゆうちょ銀行から払い込んでください。払込期間は、「払込取扱票」に記載のとおりです。 払い込み済みの「振替払込受付証明書（大学提出用）」を同封の貼付台紙に貼り付けて提出してください。 （注意）払い込み済みの検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 1. 検定料を払い込んだが出願書類を提出しなかった場合 2. 検定料を払い込んだが出願書類が受理されなかった場合 3. 誤って検定料を二重に払い込んだ場合 上記1～3の場合は、速やかに弘前大学学務部入試課までお問合せください。
3	調査書等	出身学校長が作成し、厳封したもの。 (1) 廃校、り災、その他の事情により出身学校の調査書が得られない場合は、卒業証明書、成績表その他入学志願者が提出できる書類をもってこれに代えることができます。 (2) 本人がり災等により上記の書類を整えられない場合は、出身学校所管の教育委員会、知事又は出身学校長が作成したこれらに代わる証明書を提出してください。 (3) 高等学校卒業程度認定試験等の合格者については、当該の合格成績証明書をもって、調査書に代えることができます。
4	推薦書	添付用紙使用 職場の上司・友人・家族などで23歳以上の者から1通 医学部保健学科看護学専攻及び理工学部志願者のみ提出してください。
5	志望理由書	添付用紙使用
6	履歴書	添付用紙使用
7	自己推薦書	添付用紙使用 医学部保健学科看護学専攻志願者のみ提出してください。
8	受験票返送用封筒	添付の封筒に、本人の住所・氏名を明記し、郵便切手（362円分）を貼り付けてください。
9	あて名票	要項に添付の「あて名票1」は、合格通知書を送付するために使用しますので、必ず記入してください。あて名票2-A、2-Bは、16ページの ¹⁷ 個人情報 ¹⁸ の取扱いについて「(2)第三者への提供」に同意する場合のみ記入してください。

10 出願書類等の提出先

志 願 学 部 等	提 出 先
医 学 部 保 健 学 科	〒036-8564 青森県弘前市本町66-1 弘前大学保健学研究科学務グループ 電 話 0172 (39) 5911
理 工 学 部 農 学 生 命 科 学 部	〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 弘前大学学務部入試課 電 話 0172 (39) 3122

11 出願上の注意

- (1) 出願書類に次のような不備があるものは受理しません。
 - ①志願票等に記入漏れ，誤記のあるもの
 - ②「振替払込受付証明書（大学提出用）」が貼られていないもの
 - ③必要な証明書等が添付されていないもの
- (2) 提出した出願書類等の記載内容の変更は認めません。
- (3) 提出した出願書類等に虚偽の申告があった場合は，入学後であっても入学を取り消すことがあります。
- (4) 提出した出願書類等は，いかなる理由があっても返還しません。
- (5) 出願書類等の提出後，受信場所を変更した場合は，直ちに書類提出先に連絡してください。
- (6) 障がい等のある入学志願者の事前相談について
病気・負傷や障がい等のある入学志願者のうち，受験上及び修学上特別の配慮を必要とする方は，出願の前に，あらかじめ入試課へ申し出てください。
 - ①事前相談の申し出期限
平成29年9月22日（金）まで
 - ②連絡先
〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地 弘前大学学務部入試課
電 話 0172 (39) 3122

12 入学手続

(1) 入学手続の方法

入学試験に合格した者は、郵送又は持参により、入学手続を行ってください。
期日に手続を完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱います。

郵送 の場合	平成30年2月6日（火）から平成30年2月13日（火）午後5時までに到着するように、必要書類一式を「書留速達」で郵送してください。 〔 郵送先 〕：弘前大学学務部入試課
持参 の場合	入学手続日時 ：平成30年2月14日（水）午前9時～午後4時 ※手続会場については、合格通知書送付の際にお知らせします。

(2) 入学手続の際に提出・納付するもの

入学手続の際には、以下のものが必要になります。
詳細は合格通知書送付の際にお知らせします。

I. 合格通知書	合格発表時に送付します。
II. 宣誓書	合格通知の際に、本学所定用紙を送付します。2人分の印鑑（本人と保証人の分）が必要になります。
III. 保証書	
IV. 入学料 282,000円（予定）	合格通知の際に、本学所定の振込用紙を送付します。銀行窓口での納付となります。

※ 授業料は、年額535,800円（前期分267,900円 後期分267,900円）（予定）になります。納付期限は、前期分4月30日、後期分10月31日となっておりますが、本学では、前期分授業料を入学手続時に納付いただくようお願いしております。（前・後期分の一括納付もできます。）なお、授業料については、上記「IV. 入学料」と併せて、本学所定の振込用紙により納付できます。

※ 入学時までに入学金及び授業料が改定された場合は、それぞれ改定後の額となります。また、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※ 入学金及び授業料の免除・徴収猶予を希望する者は、事前に申請用紙を取り寄せたうえで、入学手続までに書類を準備する必要があります。詳しくは次ページの「**13入学金及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ**」をご覧ください。

(3) 入学手続に関する注意事項

- ① 本学に入学手続を行った者は、他の国公立大学・学部に入学金手続を行うことはできません。また、他の国公立大学・学部において入学手続を行った者は、これを取り消して本学に入学することはできません。
- ② 納付済みの入学金については、いかなる理由があっても返還しません。
- ③ 納付済みの授業料については、平成30年3月30日（金）午後5時までに入学を辞退した者に限り、当該授業料相当額を返還します。

13 入学料及び授業料の免除・徴収猶予を希望される方へのお知らせ

入学料及び授業料については免除・徴収猶予制度があります。

①「入学料」 免除・徴収猶予	入学前1年以内において、学資負担者が死亡し、又は風水害等の災害を受けた場合などの 特別な事情 により、入学料の納付が著しく困難な場合は、本人の申請に基づき選考の上、入学料免除（半額）・徴収猶予（延納）を許可されることがあります。
②「授業料」 免除・徴収猶予	経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ学業優秀と認められる場合は、本人の申請に基づき選考の上、授業料免除（全額又は半額）・徴収猶予（延納又は月割分納）を許可されることがあります。

合格発表から入学手続日までの期間が短い場合、免除・徴収猶予を希望する者は、あらかじめ（合格発表前であっても）申請書類を請求し、記入した申請書類に同一生計者の所得証明書をはじめとする必要書類を添えて、入学手続時に申請してください。

入学料免除は上記①で示した特別な事情（①に準ずる場合で、学長が相当と認める理由がある場合を含む）がない場合は申請しても許可されません。ただし、徴収猶予の申請は可能です。

◆郵送による申請書類の請求

請求する封筒の表に「入学料免除等申請書類請求」又は「授業料免除等申請書類請求」と朱書きし、「**角形2号の返信用封筒**」及び「**受験者氏名、志願学部学科、連絡先電話番号（携帯電話番号可）**」を明記したメモを同封の上、送付してください。

(1) 返信用封筒には「宛先（受験者の住所・氏名）」を記入し、205円分（速達の場合は485円分）の切手を貼ってください。ただし、入学料と授業料の両方の免除等申請書類を請求する場合は、250円分（速達の場合は530円分）の切手になります。

(2) 入学料免除等・授業料免除等申請書類請求期間
平成30年1月19日～

※入学料免除等申請書類の提出期限は入学手続日ですので、早めに請求してください。

◆窓口での申請書類の受取

平成30年1月19日から学生課窓口でも配布します。できるだけ受験者本人が受け取るようお願いいたします。窓口では受験者であることを申し出てください。

受験者氏名、志願学部、連絡先電話番号の記入及び入学料免除申請の場合は特別事由について記入が必要です。

◆申請書類の請求先（問合せもこちらまで）

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学学務部学生課 生活支援グループ
電話：0172 (39) 3117
時間：平日 9：00～17：00（ただし、平成30年2月23日、3月9日及び3月12日を除く。）

※申請書類の窓口配布は文京町地区の「学務部学生課」のみで行います。

※平成30年2月23日、3月9日及び3月12日は個別学力検査の準備及び実施のため不在となります。窓口での申請書類受取及び電話照会ができませんので注意してください。

14 学生寮への入寮を希望される方へのお知らせ

入寮を希望する場合は、事前に「入寮希望調書」等を提出する必要があります。

以下の方法により必要書類を取り寄せ、期日までに提出してください（受験区分によっては、入学試験日・合格発表日よりも前に受付期間が設けられている場合がありますので、ご注意願います）。

〔1〕 必要書類の請求方法

① 郵送により請求する場合

- 往信用封筒の表に「入寮案内請求」と朱書きしてください。
- 往信用封筒の裏に「住所」、「氏名」、「性別」を記入してください。
- 返信用封筒（長形3号、返信先住所・宛名記入、切手92円分貼付）を同封してください。

② 弘前大学ホームページから取得する場合

- 所定の様式等をダウンロードしてください。

③ 入寮案内等の発送並びにダウンロード開始は、平成29年11月20日（月）からです。

〔2〕 資料の請求先（入寮に関する問合せもこちらまで）

〒036-8560 青森県弘前市文京町1 弘前大学学務部学生課 学生支援グループ
電話：0172 (39) 3107・3115

〔3〕 入寮希望調書等の受付期間（最終日17時必着）

平成29年12月1日（金）～平成29年12月15日（金）

15 合格しなかった場合の取扱い

社会人入試に合格しなかった場合に一般入試の受験を希望する者は、「前期日程」から一つ、「後期日程」から一つの合計二つの国公立大学・学部に出願することができます。

出願にあたっては、各大学・学部等により大学入試センター試験の受験を要する教科・科目が異なる場合があるので特に注意してください。

本学に出願する場合は、別途「平成30年度学生募集要項（一般入試）」（11月下旬配布開始予定）を取り寄せ、それにより所定の出願書類等を提出してください。

16 入学試験個人成績の開示

平成30年度入学試験実施結果を以下のように開示します。

	試 験 成 績	調 査 書
開示の対象となる成績情報等	小論文, 面接の得点を開示します。	「7. 指導上参考となる諸事項」「8. 総合的な学習の時間の内容・評価」「9. 備考」欄を除いた調査書を開示します。
申請・開示する場所	弘前大学学務部入試課	弘前大学学務部入試課 又は 保健学研究科学務グループ(医学部保健学科のみ)
開 示 期 間	平成30年5月7日(月)から6月8日(金)までの期間に土曜・日曜・祝日を除いて開示します。(9:00~17:00)	
開 示 方 法	試験成績については, 窓口及び郵送で開示します。 なお, 調査書については, 請求日の2日後以降に窓口閲覧のみの開示とします。	
申請に関して	<ol style="list-style-type: none"> 1. 請求権者は受験者本人とします。 2. 開示の際には受験者本人であることの確認をさせていただきます。受験者本人の確認は弘前大学受験票により確認します。弘前大学受験票がない場合は開示できないので注意すること。 3. 郵送での申請方法は平成30年4月末頃弘前大学ホームページにてお知らせします。 	

17 個人情報の取扱いについて

(1) 利用目的

志願者から提出いただきました個人情報は, 入学者選抜のほか, 次の範囲で利用させていただきます。

- ①入学者の学籍管理及び学生生活支援に関すること。
- ②入学者選抜の改善のための調査・研究に関すること。
- ③その他, 教育・研究に関すること。

(2) 第三者への提供

入学後の学生生活支援等のため, 出願書類のうち「あて名票2-A, 2-B(弘前大学生協用)」を, 本学と業務委託契約を締結している弘前大学生協へ提供します。

弘前大学生協では, これを利用して 大学生活案内・教科書教材(教科書販売・パソコン等)・アパート等の情報を掲載した資料 を送付します。

この取扱いに同意する場合は, 「あて名票2-A, 2-B(弘前大学生協用)」に住所・氏名等を記入し, 出願書類と共に提出してください。提出いただけなかった方には当該資料は送付しません。

添 付 様 式 〔社会人入試用〕

	出 願 書 類	所定用紙No.
1	志 願 票	No. 1
2	写 真 票 受 験 票 「振替払込受付証明書（大学提出用）」貼付台紙	No. 2
3	推 薦 書	No. 3
4	志望理由書	No. 4
5	履 歴 書	No. 5
6	自己推薦書	No. 6
7	払込取扱票・振替払込請求書兼受領証・ 振替払込受付証明書（お客さま用）	No. 7
8	出願用封筒	
9	あて名票	
10	受験票返送用封筒	

弘前までの交通案内

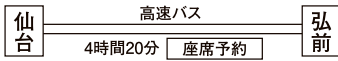
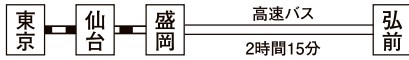
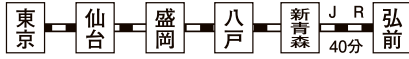
札幌・函館から



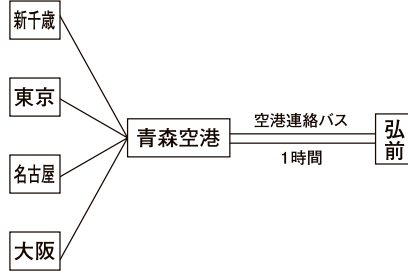
新潟・秋田から



東京・仙台・盛岡・八戸から

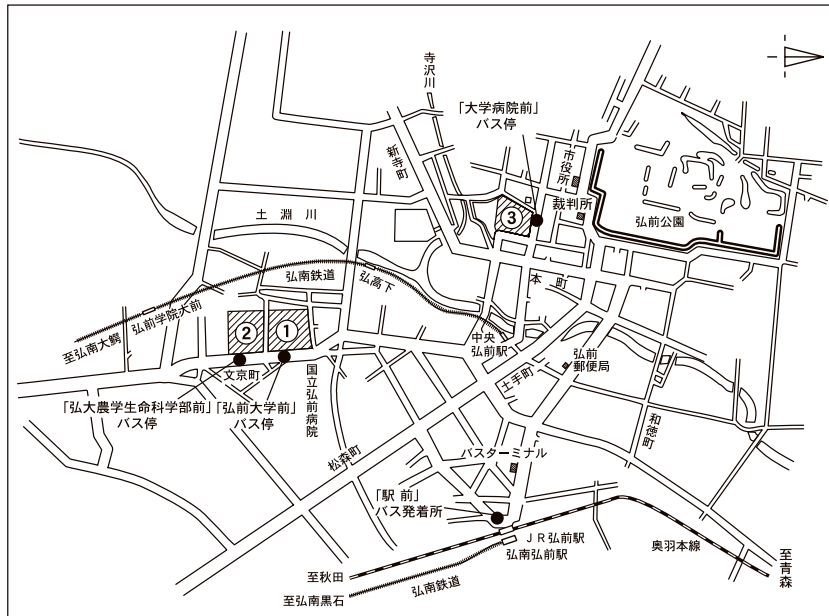


空路



試験場略図 (弘前市内)

- ① 農学生命科学部試験場
- ② 理工学部試験場
- ③ 医学部保健学科試験場



受験についての問合せ先

〒036-8560 青森県弘前市文京町1番地
 弘前大学 学務部 入試課
 電話 0172(39)3122, 3123

弘前大学 入試情報
 携帯電話サイト



<http://daigakuic.jp/hirosaki-u/>